

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記	ページ
	293		
項目名		[B 除いた共通語]	(1)
いくつ(年齢) ⁰¹⁴		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
0724.12	nam ^ɾ bo ^ɾ <多>	
0737.94	nam ^ɾ bo ^ɾ (da)	
0747.70	nam ^ɾ bo ^ɾ (da)	
0779.03	ikw ^ɾ tsw <東北人は warasi namboda!>	
0789.95	nambo <今は ikwtsw >	
0873.94	nam ^ɾ bo ^ɾ (da) <古多>	
	i ^ɾ kw ^ɾ tsw <今多>	
0894.61	na ^ɾ mbo <果てはの ままでは 目上で使ふ。 こでは 目上の時は ikwtsw >	
0990.97	nam ^ɾ bo ^ɾ <もとで、今で>	
1715.53	nambo (nampe i=南=236' 南<と> be のようである)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (2)
	293		
項目名			
いくつ(年齢) ⁰¹⁴			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
1719.17	ナンボ [古]	イクツ
1739.10	mam ^r bo ikw ^t sw } <どちらか同様に使う>	
1739.85	nam ^r bo <言い易い。前から。>	
1744.60	イクツ <マいねい>	ナンボ
1747.04	希 ナンボ …… 老人に多い	イクツ
1756.32	イクラ <上>	ナンボ
1762.10	ナンボ <昔多く使った>	イクツ
1763.60	イクツ <ナンボとはいいない>	
1773.27	ナンボ <老人に多い>	イクツ
1814.25	ナンボ <子供>	イクツ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ
	293		
項目名		(3)	
いくつ(年齢) ₀₁₄			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
18 48. 24	nam ^ɾ bo ^ɾ 〈多〉	i ^ɾ kw ^ɾ ti
18 59. 84	nam ^ɾ bo 〈多〉	i ^ɾ kw ^ɾ tsu
18 62. 48	ナンボ (多)	イクツ
18 62. 52	ナンボ (3)	イクツ
18 93. 10	i ^ɾ kw ^ɾ tsu na ^ɾ mbo } 〈どちどいう。〉	
19 42. 03	nam ^ɾ bo 〈子どもの時〉	i ^ɾ kw ^ɾ tsu
28 12. 96	nambo 〈今日時折使う〉	ikwtsu
36 88. 82	nambo ~da	
36 99. 55	ナンボ 例 ナンボナツ	
37 46. 41	イグラ〈上〉	ナンボ

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ
	293		
項目名		〔C 除いた特殊語〕	(4)
いくつ(年齢) ₁₉₁₄			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
3747.91	ナンボ <古>	イグツ
3783.11	ナンボ ~ (ダベ)	
3783.58	ナンボ イグラ <とカウ>	
4609.07	nambo <nambo natta と南ヲ, 015の 場合と 南ヲ方が異なる>	
4618.49	nambo <nambo e natta と南<>	
4637.68	nambo ~ da	
4639.69	nambo <昔>	ikwtsü
4647.69	ekwra <新> ... <大人になら、マから使った>	
	nambo (ka) 50回にもあり (-ダ) とみる。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () () は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (5)
項目名 いくつ(年齢)014			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
46 47. 87	エツツ	
46 48. 04	nambo _~ (da) ... (古語で今でも用いる) ekwz _v w _~ (n natta) ... <子>	
46 48. 42	nambo ~ (da)	
46 58. 42	nambo ~ (da)	
46 79. 65	naNbo ~ (da)	
46 86. 02	ekw _v tsiw ... (2回目の自然の発音)	ekwtsiw
46 87. 37	ekw _v dzw ~ (da)	
46 89. 86	ikw _v tsiw iでた< i	
46 94. 81	エツツ (〜9)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () () は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (7)
	293		
項目名			
いくつ(年齢)014			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
47 51. 42	nambo < ナンボエ なる という >	
47 53. 52	nambo ~ (Ga) () 中は テスカ に あたる。	
47 62. 77	:mambo (ここよりは ヒタコトバだと いう 変綴り した)	
47 71. 58	ɛkwɔdzw nambo: < 両方 っ っ っ >	
47 80. 26	ɛkwɔtsü < 多く 使う >	nambo
47 80. 64	ikwɔtsü < 目上 の 人 に > naNbo < 目下 の 者 に >	
47 81. 86	nambo < っ っ っ >	ɛgwɔdzw
47 82. 96	ɛkwɔtsü < 使う こと も ある > nambo < 普通 使う >	
47 84. 41	ɛgwɔdzw nambo < 同じ よう に 両方 っ っ っ >	
47 91. 39	ɛkwɔtsü nambo < どちら も 同じ よう に 使う >	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (8)
	293		
項目名			
いくつ(年齢) ₀₁₄			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
47 92. 43	nambo <昔・多>	ikwtsü
47 92. 80	nambo <これは使う>	ekwtsü
55 64. 79	ikwtsü (~jano) これは男に対しては、 女に対してはオスつける。	
56 12. 22	nantsw nantsw うちがいらは。 これを使うことば多。例は tosi wa nantsw da? と云う。	
56 12. 98	egwtsw egwdzwの感に於ける発音。	
56 28. 23	nambo <古>	ekwtsü
56 29. 98	ナニホ <古>	
56 36. 74	イクツ <古> <カヱイクツ, ショオトシイクツ>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (9)
いくつ(年齢) ₀₁₄			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
56 39.13	イクツ イクラ > <同程度 使う>	
56 41.99	i'kwtsu iはかたない。	
56 48.13	nambo <古>	ikwtsu
56 52.81	〔nambo〕 <毎々 nambo ni tō, tō kō da'', あまうに 言う>	ikwtsu
56 63.09	〔#〕 nambo. ~ ni naru <毎々言う>	ikwtsu
56 64.51	〔nambo〕 <希>	ekwtsu
56 65.46	イクツ <イクツダヤ>	
56 70.47	donokurai 使う気持の上の区別はた'' ikura	
56 75.87	イクツ ~ デス ... ゾいね'' イクツ ~ ダイ ... 3と母に 2717	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語	ページ (10)
項目名			
いくつ(年齢) ⁰¹⁴			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
56 76. 84	オイクツ (〜クライデス) イクツ (〜ダイ) <3>	
56 77. 28	イクツ オマエワ 〜ダ	
56 77. 85	オイクツ <マッホに>	イクツ
56 87. 86	オイクツ …… 3に2対1で.	イクツ
56 88. 01	イクツ <オイクツは 縁談, 運命判断 の場合に多く使うとのこと. イクツ 〜ダイ イクツ, イクツダイ が 普通>	
56 88. 37	イクツ (〜デス)	
56 89. 98	i ⁷ kwtsw (jw ⁷ :tsw とは言わはら)	
56 90. 96	ikutsu <イオマわけたひ>	
56 96. 68	mambo <古>	
56 78. 33	オイクラ <古>	イクツ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (11)
項目名			
いくつ(年齢)など			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
57 01. 25	nambo egüdzw <両方おけい>	
57 03. 03	ekwtsü <これを使う>	nambo
57 31. 13	nambo 子れ	egüdzw
57 33. 02	nambo 〔古〕	ikwtsw
57 72. 00	(老) egüdzw (若) ektsü	
57 92. 18	i'kw'tsü kが有声化の程度は相当.	
57 93. 20	i'kw'tsü (十二ホではないと頑張り)	
57 93. 74	irwzw gaマサツ	
62 67. 68	nambo 対子使	ikw'ra
63 38. 99	十二ホオ (〜カ)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 ページ
	293	
項目名		[B 除いた共通語]
いくつ(年齢)014		[C 除いた特殊語] (12)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
63 39.86	ナンボ (〜カ)	
63 48.77	ナンボオ (〜カ)	
63 54.46	nanbo: (〜ka)	
63 57.38	ナンボ (〜ニ ナルカ)	
63 57.74	ナンボオ (〜カ)	
63 58.43	*ナンボ (〜ニ ナル) (老人同士の交友を主とする)	
63 65.91	nambo: (〜ka)	
63 66.16	nambo: (〜ka)	
63 66.24	nambo: (〜ka)	
63 66.67	nambo: (〜ka)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >() () は厳密にする。

質問番号	地図番号	(A) 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ (13)
293 項目名 いくつ(年齢) ⁰¹⁴			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
63 73. 59	! nambo: (~ka)	
63 73. 84	nambo: (~ka)	
63 75. 08	nambo: (~ka)	
63 75. 40	nambo: (~ka)	
63 76. 33	nambo: (~ka)	
63 76. 68	nambo: (~ka)	
63 77. 65	ナニホ (~カ)	
63 84. 25	nambo (:) <古>	ikwtsü
63 84. 73	nambo: (~ka)	
63 85. 10	nambo: (~ka)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語	ページ (14)
	293		
項目名			
いくつ(年齢) ⁰¹⁴			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
63 85. 28	nanbo: (~ka)	
63 85. 63	nanbo: (~ka)	
63 86. 66	nambo: (~ka)	
63 87. 48	nanbo: (~ka)	
63 87. 62	! nanbo: (~ka)	
63 88. 52	! nanbo: (~kaino)	
63 93. 41	nambo: (~kai)	
63 94. 78	ナニホ (~カナ)	
63 95. 97	nanbo: (~ka)	
63 96. 08	nambo: (~ka)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	④ 普通注記	ページ
	293	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(15)
いくつ(年々)。			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
63 96.83	nambo: (~ka)	
63 97.24	nambo: (~ka)	
63 98.42	nambo: (~ka)	
63 98.78	nambo: (~ka)	
64 02.94	ナニボ (~カ)	
64 03.60	ナニボ (~カ)	
64 08.88	イクラ <共希上> <豊岡市村との郡会に於た時は、田舎人と字(ゆり)で、わざと、イクラを使、みせる>	ナニボ
64 10.77	ナニボ (~ニ ナルカ)	
64 11.66	ナニボ (~カ)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () () は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ (16)
	293		
項目名			
いくつ(年齢)04			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
64 12.48	ナ ^ン ボ (～ダカ)	
64 15.83	ikwra ... <目上に対して言う>	nambo
64 19.25	イクラ <共>	ナ ^ン ボ
64 22.16	ナ ^ン ボ (～ダ) ナ ^ン ボ (～カイ)	
64 24.20	na ^m bo (～kana) (kana は助詞)	
64 30.53	ナ ^ン ボ ^オ (～カ)	
64 34.57	ナ ^ン ボ (～ナ)	
64 33.97	ナ ^ン ボ ^オ (ナ ^ン ボ ^オ ナ) (ナ ^ン ボ ^オ テスク)	
64 36.57	ナ ^ン ボ ^オ (～オリチッラ) ナ ^ン トシ (～ナ)	
64 39.77	ナ ^ン ボ (～ヤ) (ナ ^ン ボ)	

▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号 293	① 普通注記	ページ
項目名 いくつ(年齢) ⁰¹⁴		〔B 除いた共通語〕	(17)
		〔C 除いた特殊語〕	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
64 40. 25	ナンボ ^オ (〜カ)	
64 40. 67	ナンボ (〜ナラ)	
64 44. 89	ナンボ (〜ン ナリヤ ^ア ^エ エ) ナンボ (〜ン ナッタ ^カ ^オ オ)	
64 49. 19	ナンボ (〜ン ナッタ) (ナンボ)	
64 49. 20	ナンボ (〜ヤ) (ナンボ)	
64 54. 88	ナンボ (〜ン ナッタ ^ラ ラ)	
64 55. 62	ナンボ (〜ン ナリヤ ^ア ヤ)	
64 55. 88	ナンボ ^オ (ナンボ ^オ デスリヤ ^ア ア)	
64 56. 23	ナンボ ^オ (〜ナラ)	
64 56. 57	ナンボ ^オ (〜ン ナッタ ^ラ ラ)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (18)
項目名			
いくつ(年齢) ⁰¹⁴			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
64 57.18	ナンボ (〜カ) (ナンボ)	
64 58.08	ナンボ (〜ヤ) (ナンボ)	
64 59.29	ナンボ (〜ヤ) (ナンボ)	
64 59.52	ナンボ (〜ドイ) (ナンボ)	
64 64.77	ナンボ ^オ (〜ナラ)	
64 66.01	ナンボ ^オ (〜デ)……〈最上に対マ〉 ナンボ ^オ (〜ナラ)……〈同等以下に対マ〉	
64 66.16	ナンボ (〜ン ^ツ タラ)	
64 74.03	ナンボ ^オ (〜ナラ)	
64 75.32	ナンボ (〜ニ ^リ ヤ)	
64 76.93	ナンボ ナンボ ^ニ タッタヤ (イナオに ^ハ カ)と ^ク	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () () は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ (19)
	293		
項目名			
いくつ(年齢)の			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
64 77. 02	ナンボ <ワレナンボ ナツタンドイマ。>	
64 79. 26	ナンボ (〜ナ) (ナンボ)	
64 82. 52	na ^m bo (na ^m bo ka no' といふ)	
64 82. 75	na ^m bo <na ^m bo zoi no' といふ。> <na ^m bo n matara といふ。>	
64 84. 43	ナンボ オマエ トシ ナンボン ナンタンナ。	
64 84. 78	ナンボ オマイトシ ナンボイマ。 ナンボン ナンタイマ。 このように人にたすねのまある。	
64 85. 14	ナンボ <ナンボナ?>	
64 85. 46	ナンボ <ソレナンボデエ? とまこ。>	
64 85. 82	ナンボ <アンタ (トシ) ナンボデ。>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (20)
	293		
項目名			
いくつ(年齢)の			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
64 86. 07	ナンボ アンタ トシナンボ ^ハ ?	
64 86. 50	ナンボ オマイノトシハ ナンボイヤ。イハハの意味になる	
64 87. 66	ナンボ <オマエ トシナンボゾ。>	
64 88. 85	ナンボ (〜ニナル)	
64 89. 01	ナンボ ナンボニ ナッタカ	
64 91. 65	na ^m bo <na ^m bo no nat:aka? のまじにいう。>	
64 92. 11	na ^m bo <tofi wa na ^m bo zoi >	
64 92. 50	na ^m bo <tofi wa na ^m bo zo ほどという。>	
64 94. 21	ナンボ ワレヤ ^ハ 、トシナンボカ。	
64 94. 55	ナンボ <アンタ トシナンボニ ナッタンナ? >	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (21)
	293		
項目名			
いくつ(年齢) ⁰¹⁴			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
65 00.88	nambo <希>	ikutsu
65 03.66	ikwtsu wはuに近	
65 03.73	ikwtsu (~ja)	
65 12.02	nambo <古>	ikwtsu
65 17.65	(丁) オイクツ	イクツ
65 22.03	ナンボ (一般)	
65 23.54	nambo — <比較的親しみのある方言。>	ikutsu
65 30.58	イクラ <上>	ナンボ
65 31.53	ナンボ (~ジエ)	
65 34.85	ikutsu ! <「ワレ、イクツ ジャイ」と同く>	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (22)
項目名			
いくつ(年齢) ⁰¹⁴			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 除いた語形とその注〕
65 39. 12	i ⁽¹⁷⁾ kwt̥sũ (核は動揺しているようである)	
65 41. 52	イクラ <共>	ナンボ
65 41. 66	ナンボ (～ヤ) (ナンボ)	
65 42. 27	ナンボ <ヤヤカ>	ナンボ
65 42. 58	イクツ 。どちらかというはイクツの方が有カマ。 ナンボ 相当の年齢層に才で用いられてゐる。	
65 46. 73	ikwt̥sw (～ja)	
65 52. 46	nambo (014～016 すべて同じ。)	
65 52. 90	ikutsu (「イクツ」) <「ナンボ」と尋ねたことには「。> (つまり、物言いがすべてにわたって 上品であること — 店員を除外す)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (23)
	293		
項目名			
いくつ(年齢)のみ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
65 53.47	mambo < 3.つ >	
65 33.83	mambo 数量, 値段, 年齢などを示す 時は 区別した言い方がない。	
65 53.99	mambo (「ナンボ」)	
65 54.08	イクツ (〜カ) イクツカ (上線は高く発音) (以下 同い)	
65 62.48	イクツ (この町では ナンボという人も多い) (めたしは イクツという。別に 改めま いうわけではない。)	
65 64.33	mambo (「ナンボ」のアクセントは「ナニボ」と 「ナンボ」との二通りがあるが、 意味には 無関係である。 以下 同い。)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	(A) 普通注記 (B) 除いた共通語 (C) 除いた特殊語	ページ
	293		
項目名			(24)
いくつ(年替)が			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
65 65. 17	ikwtsw 〈目上の人には otosiwa と尋ねる〉	
65 65. 22	イクツ (～ヤ)	
65 67. 79	i ^h kw ^h tsw お前 ^h く ^h は aza ikwtsw と ^h い ^h う	
65 71. 63	nambo 〈希〉	ikutsu
65 71. 68	ナンボ 016 ナンボ	
65 72. 29	nambo (015, 016 と同じ ^h 方。)	
65 72. 97	nambo 〈「ナンボ」はここ親しい ^h に使う。〉	
65 73. 17	nambo (「ナンボ」, 「ナンボ」の二つのアクセントあり。)	
65 74. 06	(nambo) (「ナンボ」の文型式で答非の ^h マ ^h が ^h け ^h ら ^h 必要部分を抽出した。)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B] 除いた共通語 [C] 除いた特殊語	ページ (25)
項目名			
いくつ(年齢) ⁰¹⁴			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
65 74.52	mambo 〈普通〉 (「ナニボ」)	
65 75.17	イクツ (ハマ)	
65 76.28	イクツ (イクツヤとヤエつけマ答えたが ヤエ省いた。)	
65 80.06	ナニボ 〈少〉	イクツ
65 83.19	mambo 〈「ナニボドヤ？」〉	
65 83.45	mambo (「ナニボ」) 〈「イラ ナニボロ？」(お前年「くつた」 = ナニボヤ)の意〉と例をあげて 説明した。	
65 85.25	イクツ (ハマ)	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() () は「厳密にする」。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (26)
	293		
項目名			
いくつ(年齢) <small>014</small>			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
65 87. 42	イクツ (〜ド) <同等・目下の者には「 ^{you} イクツド」 イクツ (〜ドイ) 目上の者には「 ^{you} アガミ ワイクツドイ」>	
65 93. 98	ikutsu <「ワレ イクツ ナラ？」(お前幾才か) という言い方をす。>	
65 94. 67	イクツ (〜ゾイ) <目上の者には オイクツカ、 子供などには イクツニ ナツタド。>	
65 95. 32	イクツ (〜ド) <イクツドは目下へ>	イクツ (〜ゾナ)
66 03. 82	イクツ (〜) [トの子音はクク舌のト音]	
66 04. 15	オイクツ …… <ヤ、改めた場合の言い方>	
66 09. 05	イクツ (ナニホ とは「わか」)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
▶ 注記の< > () < > は厳密にする。

質問番号	地図番号	<input checked="" type="radio"/> A 普通注記 <input type="radio"/> [B 除いた共通語] <input type="radio"/> [C 除いた特殊語]	ページ (27)
項目名 いくつ(年齢) ₀₁₄			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
66 13. 54	ma'mbo <昔>	i'kwtsu
66 30. 43	1. ikutsü 2. oikutsü <2は丁寧な...方>	
66 30. 82	oikwtsu <でかい> ikwtsu <普通>	
66 31. 05	cf. ma'mno to'fi	あまは "me:dzi mannen" あまに 用く。
66 46. 23	namido'fi <上>	i'kwtsu
66 49. 55	ju:tsu <昔>	ikwtsu
67 21. 31	ikwtsu → *ju:tsu	
67 30. 27	ikwtsu [ju'tsu] <言わぬ>	
72 08. 97	ikutsu <対等の時 ikutsu de? 目上には ikutsu ma mofu? 目下には ikutsu kei? >	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	<input checked="" type="checkbox"/> 普通注記 <input type="checkbox"/> 〔B 除いた共通語〕 <input type="checkbox"/> 〔C 除いた特殊語〕	ページ (28)
項目名 いくつ(年齢)だ			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
72 39. 85	イクラ (イクリヤア ^ア 「ルカイ」というのを語に分けると ikurja: イクラという語が、とりたされる。)	
72 46. 45	it ^o da 同島 神 ^o 浦付 ik ^o ra	
72 48. 15	ikura ikurja: は 「くらに」	
72 49. 95	イクラ イクリヤア ^ア 「ルカイ」という形が、知られる。	
72 59. 22	mambo 〈新〉	i ⁷ kurā
72 75. 24	イクラ (〜カ)	
72 79. 93	ikura (warja: ikure: nakka だどという)	
73 04. 26	mambo: (〜カ)	
73 07. 14	mambo: (〜カ)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (29)
	293		
項目名			
いくつ(年齢)のみ			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
73 07.48	nanbo: (~ka)	
73 08.33	nanbo: (~ka)	
73 08.48	< ! > nanbo: (~mattaka)	
73 11.68	ik ^h wtsw (多) nanbo: (少)	
73 18.04	nanbo: (~ni naruka)	
73 21.93	イクツ < ~ = ナリマナ の 様 子 = 〴〵 >	
73 24.24	(雅) nanmo:	nanmo:
73 29.39	nanmo < 同輩に > ikuka < 上 > < 上の人 >	
73 29.57	nanmo < nanmo mata? と 〴〵 . >	
73 30.77	iky _u tsu [宇川 部落 〴〵]	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中ででの情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕()は盛密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (30)
いくつ(年齢)016			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
73 30. 91	ikura ikurja は「いくらに」	
73 31. 41	イクツ ヤサシ + イクチイ + ヲツキア (お前はいくらにたすかい) のように使う。 イクリヤア + ヲツカイ という言い方はない。 イクリヤア + ヲツカイ	
73 38. 48	mambo (偉上の人にたすねるは、<mambo matta-ka> 年下非は同年輩と 見う人には <mambo ka> という由。)	
73 40. 24	イクら ikura <イクらが古く用法があまり使う 場合が多い。> 用例 イクリヤア + ヲツカ。 イクチイ + ヲツカ。	
73 41. 42	イクら ikura イクリヤア + ヲツカイの古く イクチイ イクツ ikutsu ヲツカイの古く 親密は変わります。 という。	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の< >〔 〕は密記にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (31)
	293		
項目名			
いくつ(年齢) ⁰¹⁴			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
73 47.93	nambo- <古>	i7kutsu
73 49.07	nambo <nambo pinarja=? と使う。>	
73 51.09	ikwtsu (~kanimo↑) <上品な言い方> <~ni narukan の様子は?>	
73 51.68	ikwtsu ナニホ 云々	
73 52.14	ドシコ (老) ドシコ (老)	イクツ
73 52.61	#ドシコ → <思量に對して?>	イクツ
73 53.51	ドシコ } <新古の差不明> イクツ }	
73 56.55	ikutsu nambo <どちらも使う>	
73 59.78	nambo <nambo zo, nambo ze mo:>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ (32)
	293		
項目名			
いくつ(年齢) ₁₁₄			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
73 61.82	i ¹ ku ^{tsu} 誘 do ¹ gafiko は使わぬ	
73 71.93	iku ^{tsi} (iku ^{tsi} ₁₁₄ ka mai のうにいう。 iku ^{tsu} では ない。)	
73 72.03	イツ (一 ¹ の文形としては イチイ(イツイ) + ルカと) 助詞のみ入った形にする	ドシコ
73 72.27	ドシコ 一< 親近感のある方 >	イツツ
73 73.99	ドシコ <希> <ヤ・古> ドレシコ <希> <ヤ・古>	イツツ
73 75.30	nambu <新> < [nambu ~ nambo] は、近頃 若 ¹ 者 ¹ が使 ¹ い、自 ¹ 分 ¹ 連 ¹ 年 ¹ 寄 ¹ り ¹ も ¹ 時 ¹ に 使 ¹ う ¹ こ ¹ も ¹ あ ¹ る ¹ が、昔 ¹ は ¹ 使 ¹ わ ¹ れ ¹ な ¹ い ¹ た ¹ 。) 〔以上の答は、中三者にも確かめた が、この様であった。〕	iku ^{tsu} ₍₁₁₄₎ ₍₁₁₄₎
73 75.37	iku ^{tsu} <多>	nambo

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
▶ 注記の< >〔 〕〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 B 除いた共通語 C 除いた特殊語	ページ (33)
	293		
項目名			
いづつ(年齢)014			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
73 77. 72	ikutsu _(.) _(.) <多>	nambu
73 83. 98	ドシコ <希>—<古い...方>	イクラ
73 85. 38	ikutsu _(.) _(.) <? 多<使う>	nambo
73 91. 01	ドシコ ドシコ <古い>	イクラ
73 91. 94	イクラ { イツ チニホ } <ドシコは いわぬ>	
73 94. 60	イクラ <同輩に対してはドシコを使うとは多い。> ドシコ <イクラは 自ら(マいわい)の使用。>	
73 96. 53	nambu ⁷ (~ka)	
74 00. 11	na ^m bo (<na ^m bo n natata>ほどという由)	
74 01. 11	na ^m bo <na ^m bo n nat:a>	
74 01. 60	na ^m bo na ^m bo zo na. na ^m bo n natata n zo na.	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 ② 除いた共通語 ③ 除いた特殊語	ページ (34)
	293		
項目名			
いくつ(年齢)。			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
74 02. 47	na ^m bo. <na ^m bo n natia> という曲。	
74 03. 16	na ^m bo <"na ^m bo de: " a ふうに 17 使う。>	
74 03. 21	na ^m bo <anta wa kotofi na ^m bo n narun zo na a ふうに 言う。>	
74 03. 86	na ^m bo (<"na ^m bo zo"> とは という曲。)	
74 04. 12	na ^m bo (<u>na^mbo</u> grai n naru deswka と 答えた。)	
74 04. 56	na ^m bo <na ^m bo desw-ka> という。	
74 11. 27	na ^m bo <na ^m bo zoja とは na ^m bo n mataha a ふうに いう。>	
74 12. 71	na ^m bo <na ^m bo ni onarita>	
74 17. 79	na ^m bo (~ ^m de?) d 前に鼻音 m が入る。	
74 20. 18	na ^m bo <na ^m bo ni onari-tana> a ふうに 使う。	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (35)
	293		
項目名			
いくつ(年齢)14			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
74 21. 38	nambo (〈nambo ni nat:a kaja ぼに 言はし。〉)	
74 23. 80	nambo 〈子供に〉 oikutu 〈大人に〉	
74 25. 02	ikutu tu:は sif 殆んど入らぬ	
74 30. 15	nambo (〜20)	
74 31. 82	nambo 〈nambo ni nat:a とい。〉	
74 40. 69	nambo 〈nambo ni nat:aka ma t とい。〉	
74 50. 20	nambo 〈nambo ni nannasuktja:〉	
74 50. 44	nambo [新]	nambu
75 33. 12	イクツ 〈イクツナエ? と聞く〉	
83 00. 11	イクラ 〈ドシコとは云わぬ〉	

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 〔B 除いた共通語〕 〔C 除いた特殊語〕	ページ (36)
	293		
項目名 いくつ(年齢) ⁰¹⁴			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
83 00. 87	ikura dosiko (意味・用法上のちがいはない)	
83 02. 19	ドシコ <希・新?> ドレシコ <希・新?>	イクツ
83 03. 13	ikura (ikurja: は 'いくら')	
83 03. 47	イクラ → ^{例2} イク ^ハ ヤ ^ア + タ ^カ ニ ^ヤ ア	
83 03. 84	ドシコ <ヤ・希>	イクツ
83 06. 04	mambo 何れも使うが、近頃は mambo の方が口から出やすい。	
83 13. 72	ikut (ikutsu の末尾の入声化)	
83 13. 88	nambu <多>	doçiko
83 16. 20	mambo mambo と同じことである。	
83 21. 58	dosiko <希>	ikut

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() () は厳密にする。

質問番号	地図番号	① 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ (37)
	293		
項目名			
いくつ(年齢) ₀₁₄			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
83 31. 98	dosi ^r ko <親友に 対して>	iku ^r tsu
83 42. 69	i ^r ku ^r z <普通は i ^r ku ^r z ^o という o は疑問副詞>	
83 43. 97	mambo <古>	mambu
83 45. 24	mambu ナンブカと「カ」が附くことが多し。 軍, 値段, 数 などが 様に ナンブと 用いる。	
83 51. 65	ikutsu <共通語の場面ではこの言い方を必ず用いる>	dosi ^r ko
83 52. 92	i ^r ku ^r z <こちらは下は ~go ^o asuka, ~ka 付とあたま>	
	i ^r ku ^r zfi <こちらは下は ~maru 付とあたま>	
83 73. 43	<ikutsü (~kai 付)>	ikukke
83 94. 01	jik ^x ura (k ^x)の付付発音は, ある時は被調査者の 発音(上, 下 発音)のためか付付。	jikutsu

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は数密にする。

質問番号	地図番号 293	① 普通注記	ページ (38)
項目名 いくつ(年齢) ₀₁₄		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
93 10. 27	dojiko (古)	nambo
02 65. 96	i'kutsi <i'kutsiga のようにカの意味が加えて完全に肉になる>	
02 75. 97	i'kutsi <i'kutsiga といい初め肉になる>	
02 76. 50	i'kutsi <実際は i'kutsi だけでなく肉になるが i'kutsiga のように助詞を加える>	
02 94. 66	i'kutsu <i'kutsi と同じ>	
12 42. 26	ikutsi <t'fassa と同じ>	
12 42. 72	kassa <ikutsu と同じ>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	293	B 除いた共通語	
項目名		C 除いた特殊語	(1)
いくつ(年齢) ⁰¹⁴			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
0716.46	イクツ 〈上〉	ナンボ
0724.12	i ¹ kw ¹ tsw 〈少〉	nam ¹ bo ¹ 〈多〉
1727.75	ナンボ 〈廃〉	イクラ
1739.85	i ¹ kw ¹ tsw 〈改まった時〉	nam ¹ bo 〈言「易」。前「ら」〉
1745.54	イクツ 〈上〉	ナンボ
1786.13	イクツ 〈改まった感に〉	ナンボ
1867.15	イクツ 〈共〉	ナンボ
2800.52	イクツ 〈上〉 〈他 ¹ の港にいらした時〉	ナンボ
3733.88	イクツ 〈上〉	ナンボ
3763.17	イクズ 〈改〉	ナンボ

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	293	(B) 除いた共通語	
項目名		(C) 除いた特殊語	(2)
いくつ(年齢)。			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
37 65.74	イグツ (上)	ナニホ
46 19.63	igwtsw <上>	nambo
46 89.62	egwdzw <共>	nambo
47 43.44	ekwdzw <上>	nambo
47 62.77	egwdzw <共>	: nambo (こにさらけておたへ Eといつて整理してた)
47 72.48	egwdzw <上>	nambo
47 90.74	egwdzw <共>	nambo
56 12.22	ikwtsw <共>	nantsw 子56"12"は" これ(便)と6"多" 例は: toji wa nantsw da? と云う。

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< > () []は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	293	(B) 除いた共通語]	
項目名		(C) 除いた特殊語]	(3)
いくつ(年齢) ⁰¹⁴			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
56 18. 43	e _v kwdzw <共>	mambo:
56 25. 91	mansae <共>	e _v kwtsw
56 29. 98	イクツ <新>	ナニボ<古>
56 36. 74	イクサイ <新>	イクツ<古> ^{<カマエ イクツ, ヨオトニイクツ>}
56 61. 34	mansai <上, 共>	ikutsu
56 63. 01	ekusai <共, 希>	e _v kutsu
56 96. 68	ikwtsw <新>	mambo <古>
57 23. 36	e _v kwdzw <上>	mambo
57 23. 60	egwdzw <丁>	mambo
64 09. 72	イクツ <共>	ナニボ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号欄に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は便宜にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	293	(B) 除いた共通語	
項目名		(C) 除いた特殊語	(4)
いくつ(年齢) ⁰¹⁴			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
64 19.09	イクツ 〈新. 共〉	ナニホ
64 23.75	ikwtsü 〈上品〉	nambo
64 24.20	ikwtsü 〈上〉	na ^m bo (～kana) (kana は 助詞)
64 29.15	イクツ 〈共〉	ナニホ
64 29.61	イクツ 〈希上〉	ナニホ
64 39.01	イクツ 〈共〉	ナニホ
64 48.23	イクツ 〈共〉 ナニサイ 〈共〉	ナニホ
64 49.84	ナニサイ 〈共〉 オイクツ 〈共上〉	ナニホ
64 57.18	イクツ 〈共〉 ナニサイ 〈共〉	ナニホ (～カ) (ナニホ)

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ (5)
いくつ(年齢) ⁰¹⁴		B 除いた共通語	
項目名		C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
64 57.45	イクツ 〈上〉〈共〉	ナンボ
64 58.40	イクツ 〈共・新〉	ナンボ
64 89.81	イクツ 〈新〉	ナンボ
65 19.67	〈共〉 ナンサイ	#イクツ
65 20.94	イクツ 〈上〉	ナンボ
65 22.03	イクツ 「イクツ」というのは少々怪しいが、被調査者の「若い人は最近 こういう言い方を」と強調した。但し 15.16 マは 若い人達も 知らなかった場合を除き かわがきうである。	ナンボ (一般)
65 22.37	イクツ 〈新〉	ナンボ
65 22.93	イクツ (改)	ナンボ

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は敬密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	293	〔B〕 除いた共通語	
項目名		〔C〕 除いた特殊語	(6)
いくつ(年齢)014			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
65 31.53	ナンサイ <希:上>	ナンボ (〜シエ)
65 40.79	イクツ <希>	ナンボ
65 41.52	オイクツ <共>	ナンボ イクラ <共>
65 41.66	イクツ <共>	ナンボ (〜ヤ) (ナンボ)
65 43.56	イクツ <新>	ナンボ
65 51.20	イクツ <共>	ナンボ
65 53.47	ikutsu <上>	nambo <ふっ>
65 54.88	ikwtsü <新>	nambo
65 70.89	イクツ <共>	ナンボ
65 72.97	共 ikutsu	nambo <「ナンボ」は こと 親しいとまに使う。>

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	293	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(7)
いくつ(年齢)014			

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
65.74.52	ikutsu <上品>	nambo <普通> (「ナボ」)
72.39.41	<新> ikutsu	ikura
73.12.83	ikūtsū (少)	māambo (多)
73.31.27	nambo <稀. 圃にたことはある>	ikūtsū
73.40.24	イクツ ikutsu <新>	イクラ ikura <イクラボ古用法でもあり。使われる場合も多い。> 用例 イクツア フィカ イクタイ フィカ
73.49.86	<新> ikūtsū	nambo
73.49.91	<上> ikūtsū	nambo
73.51.09	ikūtsū (←kanimo?) <上品方言>	

~~←ni marufan 標に云う>~~

- ▶ A・〔B〕・〔C〕ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
	293	(B) 除いた共通語	
項目名	いくつ(年禁)014	(C) 除いた特殊語	(8)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
73 65.25	ikytsy <新>	nambo
73 67.61	i ⁷ kut ³ y <新・共>	nambo ⁻
73 82.93	イツ <上>	ドシコ
74 01.11	ikwtsw <上>	na ^m bo <na ^m bo n nat:a>
74 01.92	共 namsai	na ^m bo
74 03.16	ikwtsw <上>	na ^m bo <"na ^m bo de: "a 83)1:12/1230>
83 93.69	ikytsy <新>	ikura